

# 平成28年熊本地震について

熊本地震で犠牲になられた皆さまのご冥福をお祈りするとともに、いまだ不安を抱えて生活をされている被災者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。  
日々、情報は更新されていきますが、現時点で知り得た情報をまとめています。(H28.5.12 時点)

## ◆義援金・ボランティア支援金のお願い

中区社会福祉協議会に募金箱を設置させていただきました。共同募金会を通じて、皆さまからお預かりした義援金を被災地にお届けさせていただいております。引き続き、皆さまのご協力をお願いいたします。



## ◆ボランティア活動をお考えの方へ

熊本県内の市町で災害ボランティアセンターが立ち上がっています。現地へ活動される前にご確認いただきたいことについて載せています。

### ①ボランティア活動保険に加入する。

今回の活動をお考えの方は、ボランティア活動中のケガや事故に巻き込まれる可能性もあるため、お住まいの市区社会福祉協議会にて、活動保険(天災タイプ)に加入することをおすすめします。

### ②活動先のホームページで、最新情報を確認ください。(重要!)

「県内・市内」のボランティアの方のみとしていたボランティア募集の範囲を、全国へ拡大している災害ボランティアセンターも増えてきました。(※H28年5月12日現在 熊本市、益城町、宇城市、西原村、御船町の災害ボランティアセンター)  
募集内容は、物資の仕分けや個人宅のがれきの片付け、避難所の支援等様々です。

「熊本地震特設サイト 支援P」(<http://shienp.net/>)で最新の情報をご確認ください。  
上記のホームページから各市町のホームページやfacebookへのリンクがあります。  
詳しい募集の状況や、ボランティアに参加された方の生の声などの情報を見ることができます。

### ③交通手段・食事・宿泊地・活動資材等を確保する。

現地の災害ボランティアセンターでは基本的に食事・宿泊施設の提供はありません。

平成26年の安佐南区・安佐北区の豪雨災害では、全国の方から多くの励ましをいただき、多くの関係機関やボランティアの皆さまに支援をしていただきました。

今回の九州の災害ボランティアセンターでも「何か役に立ちたい」というボランティアの方の思いをつなぎ、安全に活動していただけるよう、日々関係機関と連携・調整をされておられることと思います。

いまずぐのアクションは難しくても、広島から被災地に思いを寄せ続けていくこと、少しのことでも、長く続けていくことで、思いは届くのではないかと、思います。

中区ボランティアセンターでも、ボランティアの皆さまとの会や災害関連の講座等を通じて、広島でできることを一緒に考え、つながっていただけたらと思います。(ボランティアコーディネーター)

# 中区ボランティアだより

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 中区ボランティアセンター  
〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階  
TEL (082)249-3114 FAX (082)242-1956  
Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp  
ホームページ <http://shakyo-hiroshima.jp/naka/>



2016年  
5月号

お待ちかね!今年もキタぞっ!

## ボランティア広場 WELCOME

昨年度も大好評だった、「ボランティア広場」が今年もついにスタートします!  
主に中学生から25歳までの青少年の方を対象に、ボランティアにチャレンジする機会として開催しています。

児童館で子ども達と遊んだり、障がいのある子ども達の行事に参加したり、高齢者施設の行事をサポートしたり...若いボランティアの皆さんのパワーを必要としている場所が、実は身近な地域にたくさんあるんです。

第1回目は、「ボランティアに興味があるけど、難しそう」「具体的にどこで何をやるの?」といった疑問を解決しながら、学校を越えてつながる企画をしています。  
お友達と一緒に、お一人でものご参加も大歓迎です!まずは一度参加してみませんか?



【1回目】平成28年7月23日(土) 10:00~12:00

### ☆活動案内☆

- 場 所: 中区地域福祉センター 5階 大会議室  
(中区大手町4-1-1 大手町平和ビル 5階)
- 対 象: 中学生・高校生・専門学校生・大学生等の  
25歳までの方 ※住所は問いません
- 定 員: 20名
- 参加費: 300円(ボランティア活動保険代として)
- 申 込: 電話またはFAX、Eメールにてお申し込みください。

(Eメールでお申し込みの際には、件名に「ボランティア広場」と記入してください。)



▲バルーンアートづくりの様子



※平成28年7月~平成29年2月までの間で、毎月開催予定です。

2回目以降の開催日につきましては、お問い合わせください。1回目に参加ができない!という方も、2回目以降からの参加もOKです。

# 覗いてみよう ～漢点字の世界～



「漢点字」をごぞんじですか？

一般的な点字は、6個の点を組み合わせ、仮名、数字、アルファベットなどを表しています。この点字は単語の「音」を表すもので、漢字の成り立ちや意味は分からないそうです。漢点字は、この6点の上に、漢字の始まりと終わりを表す2つの点を加え、計8個の点で構成されます。漢字とひらがなが交じった本来の日本語に近い形で文章を読むことができ、固有名詞や同音異義語も正しく伝えられるというメリットがあるそうです。

視覚障がい者のつどい「カナリアの会」では、漢点字を学ぼうと講座を重ねてこられました。このたび、初めて中区で講座が開催されます。お知り合いの方で、点字を利用されておられる方、また点字のボランティアの方がおられましたら、ぜひお声掛けください。

日 時：5月23日（月）13：00～15：30  
 場 所：中区地域福祉センター 5階 小会議室  
 持ち物：特にありません（八点専用の点字版や教材は、カナリアの会でご準備されます）  
 参加費：無料  
 対 象：点字ボランティアに関心のある方 視覚障がい者の方  
 （六点点字をふまえた内容になりますので、できれば活動歴や点訳入門講座等の受講歴がある方）  
 申込み：中区社会福祉協議会までお申込みください。  
 定 員：15名  
 主 催：中途視覚障害者のつどいカナリアの会



## ★職員異動のご紹介★

主事：井上 彩

安佐南区から異動してきた井上と申します。主に経理の担当なので、ボランティアの皆さまと関わる機会が少ないかも知れませんが、地域とのつながりや人と人とのつながりを大切に何事にも取り組んでいきたいです。また、今年は20回目のボランティアまつり開催という特別な年ですので、皆さまと一緒に盛り上げていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。



## ボランティアサロンから生まれた 手芸部 発足！？のお知らせ

ある日、手芸が得意な女性ボランティアが集まって、こんな会話が…^^

「お互いの作品のノウハウを教え合ったり、一緒にわいわい作ったりできたらいいね♪」  
 「そして、いつか地域で役立てたら…嬉しいね！」  
 そんな思いが集まって、このたび「手芸部」を発足することとしました。（名称も考え中）

日時・場所は未定ですが、初回は「手編みかご」作りをする予定です。追ってお知らせをさせていただきます。特技や趣味でつながった仲間どうして、一緒に活動を始めてみませんか？



# 寄り添いボランティア講座

「これからボランティアを始めたい！」「高齢者と関わるボランティアをやりたい」「ボランティア活動中だけど、これからの活動に活かしたいな」そのような方を対象に、寄り添いボランティア講座を開催します。

全2日間で、傾聴の心構えやコミュニケーション技法、高齢者の方との関わり方や取り巻く環境について学び、寄り添うことを一緒に考えてみませんか？  
 日常生活でもきっと役に立つ講座です。多くの方のご参加をお待ちしています。



日 時	内 容	講師など
5月23日（月） 10:00～12:00	あなたの思い上手く伝わっていますか ～上手なきき方 関わり方～	講師：人間関係インストラクター 大西 恵子 氏
5月30日（月） 10:00～12:00	『ふつうに暮らす』ためのささえあい	講師：サンキウエルビー株式会社 ウエルビー江波 木田 裕子 氏

場 所：中区地域福祉センター 大会議室  
 （中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階）

対 象：ボランティア活動に関心のある方、高齢者分野での活動に興味がある方  
 今後のボランティア活動に活かしたい方

参 加 費：無料

定 員：50名（定員になり次第締め切り）

申込方法：電話またはFAX、Eメールにてお申込みください

\*Eメールでお申込みの際には、件名に「寄り添いボランティア講座申込」と記入してください。

身近な地域で、無理なく、楽しく活動を始めませんか？



※掲載記事に関するご質問や各講座などへの参加申し込みは下記の宛先までお問合せ下さい。

【申し込み・問い合わせ先】

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会／ボランティアセンター  
 〒730-0051 中区大手町4-1-1 大手町平和ビル 5階  
 TEL 249-3114 FAX 242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp